

## 表紙の題字は

### 夢のふる播磨町



播磨小学校6年  
いしかど はるな  
石角 陽菜さん  
の作品です

私は、学校の国語で、「幸福論」のバックキャストイング(※)について学習しました。そして、「こんな播磨町だったらいいなあ」をテーマにバックキャストイングという考え方で播磨町の町づくりについて考えました。私が思っていたのは、「大中遺跡にある、たて穴住居を、宿泊施設として、利用できるようにする」です。そして、敷地内には、畑や田んぼを作り、農業体験や収穫した野菜を使ってピザづくりやバーベキューもでき、農業体験は、学校の校外学習にも、利用できたらいいなあと思います。そして、このたて穴住居の宿泊施設に来た人たちは、播磨町の良さやいつもと違った体験から、物の大切さ、普段の生活のありがたさについて改めて知ることができると思います。来てくれた人々とつながってあげたいです。来てほしいです。

※未来のある時点で目標を設定しておく、そこから振り返って現在すべきことを考える方法。

## ～ステキな出会いがありました～



▲元気な歌声 播磨の宝 (西小合唱部)



▲ダンス ダンス ダンス (ことぶき大学祭)

Photo Memory  
フォトメモリー



▲播磨灘に沈む夕日



▲ヒメミコ道中



▲悠久の輝き

さんじ  
きやうけい



皆様も新年を迎え昨年を振り返り、新たな想いでスタートされたことでしょうか。議会広報公聴常任委員会の出来事として昨年は、第30回全国広報コンクールにおいて平成27年4月24日号が表紙写真部門で銅賞を受賞したことで他市町からの視察が2件ありました。今月も1件予定しています。初めての経験ですが他市町の事も学ぶことができました。

現広報委員の任期も次号の編集で最後になります。更に内容も充実させて住民の皆さまが読みたくなるように努めていきます。そのために感想やご意見を聞かせていただきたいと思っています。ご意見が届くことを期待しています。

(松岡)